

TPA



Newsletter

Vol. 33 July 2007



会員の皆様におかれましては、平素よりTPA・JTECS事業に格別のご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。泰日経済技術振興協会(TPA)日本語ニュースレター“TPA Newsletter”7月号をお届けいたします。今後とも、変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。



最近の活動

◇ TPA ロボットコンテスト ◇



2007年6月1-3日(金-日)、モールデパート バンカピ店 MCC HALLにて第14回TPAロボットコンテスト「TPA Robot Contest Thailand Championship 2007」を開催いたしました。



大学大会では、タイ全国より66チームが、今年の課題“HALONG BAY DISCOVERY”に挑みました。2日間に渡る熱戦の結果、トゥラキット・バンディット大学 “ブラパー運河の女神”チーム①が、初の優勝を勝ち取りました。



PLC 競技「TPA ROBO DARTS COMPETITION」では、キングモンクット工科大学トンブリ校“BioNicBot I”チーム②が、高校生ロボコン：TPA Robot Grand-prix Junior 2006におけるラリー競技「Robot Safety Rally」では、チャイヤブーン・パックディーチュムボン高校“CB Robot”チーム③が、寸劇競技ではスワンクラブ・ウィッタヤライ・ノンタプリ高校“SKN1”チーム④が、ダンスとサッカーの技を競う「Robo Aerobics & Soccer」ではウッタラディットダルニー高校“TEAM”チーム⑤が、それぞれ優勝を飾りました。なお、“TEAM”チームは、6月30日・7月1日に日本で開催されるROBO-ONE Special CUPへタイ代表として参加いたしました。



今大会は、Toyota Motor Thailand、SONY Device Technology (Thailand)、Mitsubishi Electric Automation (Thailand)、NSK Asia Pacific Technology Center、FATEC、Thai Stanley Electric 他各社のご協賛を得て開催いたしました。協賛いただきました企業の皆様に厚く御礼申し上げます。



SONY



NSK



STANLEY



◇ TPA総会 ◇

5月26日(土)、パタナカーン新館において、2007年定時総会を開催いたしました。

総会では、2006年度事業報告、2007年度新事業報告、泰日工業大学事業進捗状況の報告、監査報告、2006年度決算報告に加え、理事会の任期満了に伴い、役員の変更を実施いたしました。

また、総会に先立ち、ピヤブット・チョンウィチャン 工業省次官による特別講演『“足るを知る経済”にそった産業開発方針』が執り行なわれました。



ピヤブット工業省次官(左)



◇ 泰日工業大学(TNI) 開館・奨学金授与式 ◇

6月26日、パタナカーン通りソイ37-39にて、泰日工業大学の開館式ならびに奨学金授与式が執り行なわれました。

式典では、TNIクリッサダー学長、TPA ブラユーン会長の挨拶の後、新美日本大使館公使にご祝辞を賜りました。

また、盤谷日本人商工会議所(JCC)ならびにタイ企業からの奨学金ならびに研修機器の贈呈式、学生への奨学金授与式を実施。式典の後は、来賓に施設内をご見学いただきました。



新美公使



クリッサダー学長



ブラユーン会長



ブラユーン会長からTNIスポンサー理事長への
大学用地権利証贈呈式



園田JCC会頭より奨学金授与式



奨学金受給学生代表との記念写真

◇ 日本人専門家による特別セミナー「QFD: Quality Function Deployment(品質機能展開)」 ◇

6月5-6日、QFDの開発者である赤尾洋二先生(山形大学 客員教授)をお招きし、顧客の声を製品やサービスの開発につなげるための手法で、新製品開発の現場など、多くの「ものづくり」の現場で活用されているフレームワークQFD(品質機能展開)のセミナーを開催いたしました。セミナーでは、顧客の言葉中から何が重要かを見つけていく演習を中心に行いました。



赤尾先生(中央右)

◇ 日本人対象「ISO9001/ISO14001」セミナー ◇



6月21日、日系企業での指導経験の豊富な専門家を講師にお迎えし、日本人を対象とした「ISO9001/ISO14001」セミナーを開催いたしました。

◇ 泰日経済技術振興協会 理事会役員 : 2007~2009 ◇



President

会長

Asst. Prof. Prayoon Shiwattana

国立科学技術開発機構 (NSTD)
副所長
大阪大学修士 (電気)



Vice President

副会長 (学術)

Assoc. Prof. Dr. Sucharit

チュラロンコン大学工学部
准教授
京都大学工学修士/博士 (農学)



Vice President

副会長 (企画)

Dr. Yada Mukdapitak

国立科学技術開発機構
(NSTDA) 所長補佐/
技術管理センター所長
埼玉大学修士 (政策科学)



Vice President

副会長 (運営)

Mr. Thavorn Charastian

(株) デンソータイランド
経営部役員



Vice President

副会長 (特別事業)

Prof. Dr. Wiwut

Tanthapanichakoon

国立ナノテクノロジーセンター
(NANOTEC) 所長
京都大学学士 (工業化学)



Secretary General

専務理事

Mr. Wiwut Phanomphaitoon

フェデラルエレクトリック(株)工場長



Treasurer

財務理事

Mr. Teetitor Chullapram

iTech(株)取締役



Executive Director

理事 (学術G)

Assoc. Prof. Phulporn
Saengbangpla

泰日工業大学工学部長



Executive Director

理事 (学術G)

Mr. Rungsun Lertnaisat

泰日工業大学経営管理工学部長
京都大学学士/修士 (経済)



Executive Director

理事 (学術G)

Assoc. Prof. Pranee

Jongsutjarittam

カセサート大学 人類学部副学部長、
言語センター韓国語研修事業長
筑波大学修士 (国際情勢)



Executive Director

理事 (学術G)

Dr. Wiwat Wongwarawipat

Instepグループ会社社長
電子通信大学学士/修士、
東京大学博士 (電気)



Executive Director

理事 (企画G)

Dr. Surapan Meknavin

バンコク副知事顧問
東京工業大学修士/博士
(工学)



Executive Director

理事 (企画G)

Mr. Suwanchai Lohawatanakul

Thai Kaneta (株) 社長
京都大学学士 (経済)



Executive Director

理事 (企画G)

Mr. Bunchob Ongtanasin

Toyota Boshoku filtration
System (Thailand) 取締役
TOKYO SCHOOL OF
BUSINESS COLLEGE 国際貿易



Executive Director

理事 (運営G)

Mr. Niti Wirudchawong

国会国家検査事務局 第1検査課課長
横浜大学研究生。



Executive Director

理事 (運営G)

Dr. Mangkom Rodprapakorn

カセサート大学 農工学部助教授
九州大学修士/博士 (遺伝子工学)



Executive Director

理事 (TPA事務総長兼任)

Dr. Bandhit Rojarayanont

TPA事務総長
東京工業大学工学博士



★ お知らせ

◇ TPA国際フォーラム 2007 ◇

"HRD - Key to Enhance Competitiveness and Innovation in Thailand and Japan"



8月3日、United Nations Conference CentreにおいてTPA国際フォーラム“人材育成～タイの国際競争力強化・革新の鍵～”を開催いたします。
今回のフォーラムは、日本の官民両機関より専門家をお招きし、国際競争力強化のための人材育成、タイにおける人材需給の概況と人材能力の開発状況、そして、日本とタイの産業界における人材育成の成功事例などを中心に構成いたします。

日にち 2007年8月3日(金)

会場 ESCAP Hall, United Nations Conference Centre, Bangkok
UNESCAP, Rajdamnern Nok Avenue Bangkok 10200

言語 英語中心

プログラム

09:00-09:05 開会挨拶: Asst. Prof. Prayoon Shiwattana 泰日経済技術振興協会 会長

09:05-09:15 祝詞: 小林秀明 駐タイ日本国大使

09:15-09:45 基調講演: "Effect of Educational Reform on HRD of Thailand"

Dr. Krissanapong Kirtikara

Secretary-General, Office of The Higher Education Commission

09:45-10:15 基調講演: "JTEPA and HRD" 渡辺博道経済産業副大臣

10:15-10:30 休憩

10:30-12:15 事例紹介: "Global Strategy in HRD" 中川勝弘 トヨタ自動車株式会社副会長

事例紹介: "Competitive Advantage in Creating Innovation for Education"

Mr. Poontana Musikaboonlert, Assistant Vice President, C.P. Seven Eleven Pcl

12:15-12:30 質疑応答

12:30-13:30 昼食

13:30-15:00 パネルディスカッション: "Vision, Strategy and Implementation of HRD Policy in Thailand"

Dr. Damri Sukhotanang 工業省 事務次官補

Mr. Thanin Pa-Em 経済社会開発局 競争力開発部 部長

Mr. Nipon Surapongrukcharoen タイ工業連盟 知的能力構築機構 会長

15:00-15:20 休憩

15:40-16:20 "35 Years of JTECS-TPA Cooperation—learn together, think together, and proceed together"

佐藤正文 日・タイ経済協力協会 専務理事

"35 Years on HRD Promoting Activities"

Assoc. Prof. Dr. Sucharit Koontanakulvong 泰日経済技術振興協会 専務理事

担当連絡先: Tel. 0-2258-0320-5 Ext. 1916 chirapa@tpa.or.th

◇ フェスティバル ◇

7月21日(土)、ソーソー一恒例カルチャーフェスティバルを開催いたします。
各国の文化や教育に関連した様々なイベントを数多く準備しておりますので、
お誘い合わせの上お越し下さい。



生け花・茶の湯の実演、着物の着付け・ヘアセットショー、浴衣の試着、七夕、ラッピング、
書道、蓮人形作り、タイの伝統遊戯、中国墨絵、中国きり絵、組み紐作り、バルーンアート、
ヒップホップ、風船アート、陶磁器の絵付け、社交ダンス、エンジョイ韓国語、韓服(ハンボク)
着付け実演、キムチ漬け実演、歌で学ぶ英語・中国語・日本語、日本留学案内、カラオケコ
ンテスト、K-Coverダンス、テコンドー、地球温暖化をテー

日にち 2007年1月27日(土) 9:00~16:00

会場 泰日経済技術振興協会(TPA) スクンビット ソイ29 (お車でのご来場はご遠慮下さい)

☆ 今後の予定

☆ 語学部より

◆ スクンビット本校タイ語コース ◆

コース	Code	受講日	時間	受講料(パーツ)	込期間	開講期間
初級	T1 07-004	月～金	9:00～11:30	6,800 100時間	6/28～7/22	7/24～9/19
"	T1 07-005	"	"		7/23～8/21	8/23～10/17
"	T2 07-004	"	"		7/26～7/30	8/1～9/26
"	T2 07-005	"	"		8/28～9/31	9/4～10/31
初級【夜】	T1 07-03Y	火・木	18:30～20:30	6,900 (6～7名) 6,100 (8～10名) 5,400 (11名以上) 60時間	6/28～9/1	9/4～12/18
タイ文字	W1 07-002	火・木	9:00～11:30		7/18	7/24～10/11
"	W1 07-003	月・水・金	"		10/3	10/8～12/3
"	W2 07-002	"	"		8/3	8/6～10/1
会話復習	TF1 07-003	火・木	"		10/7	10/9
短期集中 タイ語会話	TIC 07-003	月・水・金	13:00～15:45	3,000 30時間	8/29	9/3～9/28

- * 後期コースT2, T4, W2は、前期コース修了者が対象です。(T2については、レベルテスト合格者も可)
- * タイ文字コースは、T2修了者が対象です。
- * 受講者が定員に満たない場合には、開校されない場合がございます。
- * 「タイ文字」ならびに「短期集中タイ語会話コース」は、観光ビザの方でも受講できます。
- * 初級・中級につきましては、観光ビザでは受講できません。日本国内の姉妹団体 (財)アジア学生文化協会 ABKアジアセミナーを通してお申し込みください。就学ビザの取得ができ、午前コースへのお申し込みが可能です。問い合わせ先: seminar@abk.or.jp
タイ語コース担当連絡先: Tel. 0-2258-0320 Ext. 1640,1641 e-mail: thschool@tpa.or.th

☆ 出版部より

TPA書籍は、TPA Book Center(スクンビット本館、パタナカーン新館、ランシット分校)、及び一般書店にて販売されております。一部TPA出版物は、JCCでも、ご購入いただけます。また、クレジット決済も可能なオンライン通販も実施しています。是非ご活用下さい。

<http://www.tpabookcentre.com>

TPA Book Centerでは、技術書・語学教本・読本など書籍の他に、各種ポスター、ビデオなども販売しております。スクンビット店・ランシット店では土日も営業いたしております。また、配送サービスも承っておりますので、遠方の方もお気軽にご連絡下さい。

TPA BOOK HOTLINE: 02-662-1020



スクンビット店

スクンビット・ソイ29, 月～金 8:30～18:30
(土・日 8:00～17:00)
Tel : 0-2258-0320 Ext. 1570, Fax : 0-2259-9116,
E-mail : tpab_s@tpa.or.th

パタナカーン・ソイ18, 月～土 8:00～17:00
Tel : 0-2717-3000, Ext. 202, Fax : 0-2719-9478,
E-mail : tpab_p@tpa.or.th



パタナカーン店

☆ 在タイ日本人のための、日・タイ クロスカルチャー講座（第20回）☆

（本講座は、TPA書籍「日本 クロスカルチャー タイ」から、内容を一部抜粋しております）

「転職の多さ」

タイ社会では、社員の転職が頻繁に行われるため、日本人管理者の目には、しばしば奇妙に映ることがある。タイの職場での転職は、大学を卒業したばかりの若い新入社員から、勤続の長い管理職まで、あらゆるレベルの人たちが簡単に転職をする。

また、会社を辞める理由も実に様々である。その職場の仕事が嫌である、給料が少ない、もっと早く昇進で出来る職場に移りたい、上司の指示が良くない、人間関係に問題があるなどの理由がある。

また、タイに特徴的なのは、一度退職しても、また数年経って同じ会社に入ってくる再入社もしばしば見られることだ。



* 「日本 クロスカルチャー タイ」は、TPA Book Center各書店、バンコク日系書店、JCC、日本人会別館などにて好評発売中です。（199ページ）

上記の紹介例をはじめとする124の事例をもとに、日本人がタイで生活・仕事をする上での注意点、タイ人スタッフとの接し方、タイ社会のタブーなどを面白く解説した書籍となっています。

* 日本国内では、アジア文庫（神保町：電話03-3259-7530）にて取り扱っております。こちらも合わせて、御利用ください。

☆ セミナー部より

<http://www.tpif.or.th/>

◇ 安全管理者コース再開！ ◇

協力JCC

泰日経済技術振興協会（TPA）では、労働福祉省新告示に伴い、安全管理者コース研修機関の認定を取得いたしております
（NO. J.P.50/014）

2006年に告示された福祉労働省 省令「労働の安全、衛生、職場環境管理」に基づき、下記事業所においては、安全管理者ならびに安全、衛生、職場環境委員会の設置が義務付けられています。

下記事業所における全ての管理職には、各安全管理者コースの受講が義務付けられています。
該当事業：採鉱、採石、石油・石油化学、製造、船舶の建造、変電、電力ならびにその他エネルギーの供給、建設、旅客ならびに物資の輸送、燃料油・ガスの流通、ホテル、百貨店、医療施設、金融機関、検査・実験機関、レジャー施設、福祉労働省が定めたその他の業務

安全管理者の資格取得、ならびにタイにおける安全衛生についての知識習得のため、参加をご検討下さい。

日 時	第1期：2007年8月9-10日（木・金）9:00~16:30	Code E-07WN037P
	第2期：2007年9月13-14日（木・金）9:00~16:30	Code E-07WN038P
会 場	The Imperial Tara Hotel, Sukhumvit 26 Tel:0-2259-2900	
講 師	労働福祉省指定専門家（日本語通訳が付きます）	
受 講 料	TPA会員・JCC会員：5,400 Baht / 一般：6,000 Baht（VAT・昼食含む）	

担当連絡先: Tel. 0-2717-3000~29 Ext. 719 Ms. Wanarat

◇ 大会DVDの販売 ◇

情報センターでは、QC大会、5S大会、オートメーション改善大会のDVDを販売しております。企業内での研修等にご活用下さい。

No	大会	枚数	セット	料金	合計
1	Thailand Quality Prize 2006	4枚	1日分	980 Baht	3,920
2	Thailand Quality Prize 2007	12枚	1	2,940 Baht	
3	Thailand 5S Award 2004	4枚	1	800 Baht	
4	Thailand 5S Award 2005	7枚	1	2,000 Baht	
5	Thailand 5S Award 2006	6枚	1	2,000 Baht	
6	Thailand Automation Kaizen Award 2006/1	4本	1	1,400 Baht	
7	Thailand Automation Kaizen Award 2006/2	8本	1	1,400 Baht	

※DVDは、ばら売りもいたしております。詳細については、担当までお問い合わせお願いいたします。

担当連絡先: Tel. 0-2717-3000~29 Ext. 84 achara.r@tpa.or.th

TPA日系法人会員募集

会員の皆様には、会報「TPA News」や技術情報誌「Technology」などを通じた情報提供、および、セミナー研修、日本語コース、書籍やその他サービスの割引などの特典がございます。TPA会員特典を生かし、タイ人スタッフへの教育、企業研修にご活用頂きたく、ご検討の程よろしくお願ひ申し上げます。

JTECS

日・タイ経済協力協会(JTECS)は、TPA事業に関する、日本側からの支援事業を行っております。東京都文京区本駒込2-12-13(アジア文化会館) Tel:(03)3946-0841(代) Fax:(03)3946-0896 e-mail:admin@jtecs.or.jp http://www.jtecs.or.jp

編集・発行



泰日経済技術振興協会(タイ語略称:ソーソー) Technology Promotion Association(Thailand-Japan) http://www.tpa.or.th

日本語でのお問い合わせは、日本人スタッフまでお願いいたします。 Tel 02-258-0320 浅見Ext.1913

[スクンビット本館]

- 語学事業(日本語、タイ語、英語、中国語)
 - 出版事業(語学テキスト、技術書、文化本、日本語書籍からの翻訳出版を含む)
- 5-7 Sukhumvit Soi 29,Bangkok 10110
Tel.02-258-0320 Fax.02-662-1017



[パタナカーン新館]



- セミナー研修事業(技術、経営など)
 - カリブレーション、水質検査事業
 - IT事業
 - 中小企業診断、診断士育成事業(タイ国工業省委託)
- 534/4 Pattanakarn Soi18,Bangkok 10250 Tel.02-717-3000 Fax.02-719-9481